

コミュニティ南越谷 第86号

http://minamikoshigaya.sakura.ne.jp

平成29年(2017年)3月31日発行 南越谷地区コミュニティ推進協議会 編集：広報・文化部 TEL 048-990-1200

越谷市消防署の指導のもと、地区総合防災訓練が1088人も大勢が参加して実施されました。今回は例年行われている炊き出し訓練をはじめ様々な訓練のほか、シエイクアウト(姿勢低く、頭守り、動かない)、仮設トイレ組み立て・解体訓練が行われました。

高橋越谷市長からは、「市としても災害時にはできる限り早く対応するよう努めますが、3日はご自身の対応をご理解いただきたい」。また、越谷市消防署の森田副署長からは、「積極的な訓練に感謝し、今日の訓練が心強い備えとなるようお願いいたします」と講評がありました。

越谷市の危機管理課、建築住宅課、越谷・松伏水道企業団、越谷市社会福祉協議会、東彩ガス(株)からは展示・説明がありました。

富士中学校生徒・ガールスカウト108人が参加。受付、備蓄品仕分け、災害状況パネル設置、炊き出し・配布や各訓練にも参加してもらい、若者と繋がりのある防災訓練となりました。

S.H



シエイクアウト



第22回 南越谷地区総合防災訓練

主催：南越谷地区コミュニティ推進協議会
南越谷地区センター・南越谷公民館
南越谷地区自治会連合会

南越谷小学校校庭
3月12日(日)



今回のクリーン活動は、コミュニティ環境衛生部会及び周辺自治会の参加もあり総勢23名で実施しました。

午前9時に地区センターを出発して、新越谷・南越谷駅↓獨協医科大学越谷病院前↓やなぎだ公園(高架下4号公園)↓新越谷病院↓南越谷第二公園↓地区センターのルートを一時間45分かけてゴミ収集を行いました。

今回は周辺自治会(南越谷3丁目、越谷ファミリータウン、東柳田、南越谷4・5丁目)が参加し、地元周辺を中心に作業を実施しました。

特に南越谷北口側の吹き溜まりにゴミが多く近隣自治会と話し合っ、まめに清掃する必要があると感じました。

M.T



南越谷地区クリーン活動

環境・衛生部会担当
2月19日(日)



県大会

越谷大会団体の部で優勝した南越谷A(杉の子 岩阪倫子、大塚千紘、陣野由衣、菅原朗)、個人の部で準優勝した五十嵐千佳(杉の子)、第3位の河地優奈(杉の子)が県大会(蓮田市総合市民体育館)にそれぞれ出場しました。

団体戦では決勝トーナメントで惜しくも敗退しましたが、個人戦で五十嵐千佳、河地優奈が共に決勝トーナメントへ進出してベスト16に入りました。最後まで諦めず闘った選手への健闘をたたえます。

S.H



午前中、コミ協会員とボランティアの皆さん約25名が講師となり、こままわし、折り紙などの昔からの遊びを小グループに分かれて10種類のうち2種目を選んで遊びました。

児童は、講師の丁寧な指導を受けながら何度も挑戦して、思い思いに達成感を味わっていました。

S.H

彩の国21世紀郷土かるた大会

第32回越谷市大会2月11日(土) 第35回埼玉県大会3月12日(日)

南越谷地区センター、南越谷小学校教室・体育館・校庭
1月20日(金)

南越谷地区 地域包括ネットワーク会議

主催 地域包括支援センター新越谷病院
南越谷地区センター多目的ホール
3月17日(金)

平成28年度第2回の標記会議が自治会長及び民生委員・児童委員46名の参加で開催されました。

初めに「地域ケア会議全般について」と「南越谷地区ケース検討会議の報告」がありました。続いて本日のテーマ「地域をつなぐ」を強めていくために、南越谷地区では何ができるかを考える」について9グループに分かれて討議し「挨拶がとびかう町づくり」を地区のテーマとして取り上げることになりました。自治会によってはサブテーマを別に設けるところもありました。

次にこのテーマをどのように進めるかを話し合い、今後それぞれの自治会に持ち帰り、検討していくことになりました。

S.H

【ご注意】
●電話でATMの単語が出たら全て詐欺です。
●怪しいと思ったら、慌てず家族や警察に通報。



越谷警察署生活安全課で振り込め詐欺の状況について、2月23日(木)伺いました。

2016年は被害総額約5千200万円。今年の1月に1000万円の多額な被害が発生。息子を語り、現金を長男の同僚と名乗る男に手渡ししたものです。その後、家族が確認し、詐欺被害に気付いたそうです。

オレオレ詐欺被害が20件。市役所の名を語り、2016年還付金を詐欺被害が13件。その他にスマートフォンによるAmazonギフト券詐欺も発生。左記のことにご注意くださいとのことです。

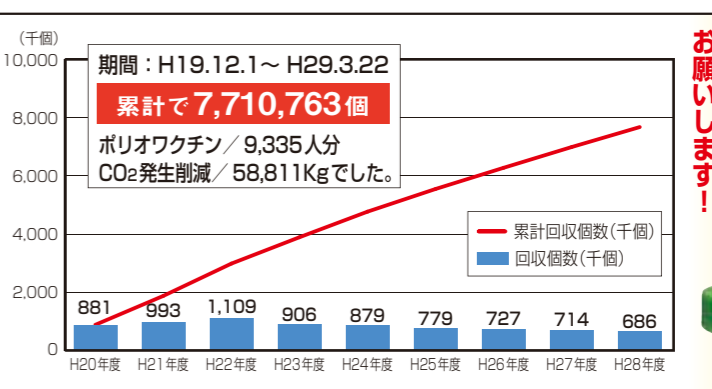
S.H

お知らせ

●南越谷地区コミュニティ推進協議会 総会
5月12日(金) 午後7時 南越谷地区センター

編集後記

今回の防災訓練は東日本大震災から6年の報道が間近にあったこともあり、各訓練に皆さん真剣に取り組まれました。また、会話の輪が随所で見受けられました。



ボトルキャップ 回収報告
今後ともよろしく お願いいたします！

第9回 協働フェスタ

主催 協働フェスタ実行委員会
越谷市中央市民会館
1月28日(土)

小春日和を感じるこの日、中央市民会館全館と前庭で「あなたが主役のまちづくり」をテーマに市民活動団体・企業・行政の合せて80団体、1個人が一堂に会する協働フェスタが開かれました。

回を重ねるごとに多くの市民の参加があり、展示・実演、演奏が行われ、各種模擬店では温かい食べ物販売していました。加えてスタンブラリーで各階の展示をめぐり楽しんでいる人もいました。



南越谷地区 コミ協は、今年度数回実施した「避難所運営ゲーム(HUG)体験会」、南越谷小学校児童の「交通

安全ポスター」「地区コミ協の3事業紹介」のパネルを展示して多くの皆さんに説明しました。

第3回 まちづくり講演会

主催 越谷市コミュニティ推進協議会
越谷市中央市民会館劇場
1月28日(土)

「ことわざから学ぶ家族・社会の絆」をテーマに、屋根裏のアナウンサーとして親しまれたジャーナリスト・コラムニストの橋本テツヤ氏の講演がありました。

日本の古くから伝わる「ことわざ」について何気なく使っているが、本当の意味を知らない「ことわざ」について改めて検証して、その深い意味やエピソードを話されました。主に、「健康にまつわる・家



族にまつわる・食生活にまつわる・お金・仕事にまつわる」とわざ」について具体例を挙げて説明されました。

花いっぱい運動

環境・衛生部会担当 3月5日(日)

今年度3回目となる「花いっぱい運動」が、環境・衛生部会を中心に18名が参加して午前9時から10時にかけて南越谷地区センター前で行われました。

南越谷地区の緑化運動推進のため地区の自治会に声をかけたところ、希望された21自治会が取りに来られました。

花苗は、何色ものパンジー、ビオラ、ノースポール(白)とムルチコレ(黄)の合計600ポットで、20ポットずつに



仕分けされて配布されました。自治会へ花苗が配付されたほか、鳩ヶ谷・別府線沿いの花壇の補充と手入れ、また地区センター花壇の植え替えも行われました。

地区コミ協連絡会議

主催 越谷市コミュニティ推進協議会
越谷市役所第3庁舎5階
第1回 12月20日(火)
第2回 2月23日(木)

第1回の連絡会議のテーマは「自主財源の確保について」です。越谷市13地区のコミ協会員が6グループに分かれて行いました。



初めに市民活動支援課より「自主財源の種類と越谷市の考え方」、「事例紹介」の説明があり、各グループの意見交換に移りました。自己紹介と地区の状況の説明を行い、次に各地区の自主財源の取り組み、これからやってみたいことを話し合いました。その後、グループ毎に話し合った結果を発表しました。

第2回目のテーマは「防災・防犯の取り組みについて」です。南越谷地区センターの風間所長

南越谷小学校ダンス・阿波踊りクラブ初舞台

越谷市コミュニティセンター
3月5日(日)

島実行委員長、高橋越谷市長、越谷市議会議長より「自らを真剣に見つめ直し、志を高く持ち、大きく羽ばたいてください」「これまで支えていただいたすべての方々に感謝の気持ちを忘れないでください」など、お祝いの言葉がありました。

それに答えて、新成人を代表して戸川優理さんより「一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として常に向上心もって前進する覚悟です」と力強い誓いの言葉がありました。来賓紹介では、小・中学校恩師の時に大きな拍手と歓声が上がりました。

式典後は、新成人実行委員による大抽選会で盛り上がり、また恩師や仲間との輪ができて時間を忘れるほど和やかな茶話会でした。 T・N



第33回郷土芸能祭が開催され、市内に伝承されている13の伝統芸能が繰り広げられました。南越谷小学校は初参加で、ダンス・阿波踊りクラブの9名が南越谷阿波踊り振興会の指導のもとに、昨年からの練習を積み重ねてきた阿波踊りを披露しました。その演技に会場からは大きな拍手が起きていました。



南越谷小学校地域懇談会

2月22日(水)

平成28年度の地域懇談会がPTA、地区の自治会長、民生委員・児童委員、見守りパトロールの23名が出席して開催されました。

出席者の自己紹介から始まり、校長挨拶並びに学校経営方針が説明されました。次に本年度の教育活動を写真を通して紹



介されました。続いて、南越小日より、下校時のパトロール、道路標識の整備等について意見交換がありました。

S・H



新越谷駅・南越谷駅周辺 帰宅困難者対策訓練

2月25日(土)

3回目を迎えた今年は、新たに越谷レイクタウン駅も加わり同時訓練となりました。新越谷駅・南越谷駅では、同駅周辺帰宅困難者対策協議会(会長JR南越谷駅長のもと、県・市・警察・鉄道業者・周辺事業者が連携して帰宅困難者対策の訓練を実施しました。この訓練には、一般の方を含め約200名が参加されました。



訓練内容は、地震発生と同時にJR武蔵野線・東武スカイツリーライン全線が運休で回復見込み立たずの想定で行われ、各



駅前地震発生と同時に「シエイクアウト」(姿勢低く、頭守り、動かない)の訓練を行い、受入れ施設・避難ルートを確認し(コミセンと南越谷地区センター)誘導員に引率されて各避難所に移動しました。(南越谷地区センターへは113名)

各避難所ではDVDの鑑賞、市役所危機管理課よりの地震対応について、水・食料保存等「自助」の重要性について説明がありました。訓練終了後は「防災関連グッズ」を受け取り帰宅しました。

T・N

が講義を担当されました。災害時の水源の確保など、全国でも例を見ない取り組みに、大きな関心が寄せられました。その後のグループ討議では、時間が足りないほど活発な意見交換が行われ、同じ市内でも地域性により、それぞれのコミ協で行なっている独自の取り組みがあり、お互いに大いに参考に成り、実りある連絡会議でした。

Y・T



南越谷地区成人式

大きく羽ばたけ新成人、富士中学校体育館 1月8日(日)

地区の自治会長をはじめ小・中学校の恩師を来賓に迎え、多くの保護者も列席されて平成28年度南越谷地区成人式が開催されました。南越谷地区の対象者は355名、出席した新成人は265名(出席率75%)でした。

式典は、午前11時から新成人実行委員の青野祥子さんにより進行しました。飯



平成28年度 人権教育指導研修事業 「人権学習講座」

主催 越谷市教育委員会
南越谷地区センター多目的ホール

差別のない明るい社会づくりを目指し、市民や社会教育関係団体等に対し、人権問題の正しい理解と認識を広める指導者を養成するための講座を4回実施し、合計156名が参加しました。

私たちの身近にあるいじめ・差別・偏見・無関心、を少し立ち止まって考えてみませんか。講師からは、一人ひとりの人権が尊重され、安心して心豊かな生活を送るために、地域が一体となって様々な取り組みが紹介されました。 T・N



| 回 | 年月日 | 対象 | 内容 |
|---|--------------|-----------------|----------------|
| 1 | H28/12/16(金) | 高齢者学級「万年青大学」 | 障がい者の人権について |
| 2 | H29/2/3(金) | 地区自治会連合会・地区コミ協 | 無縁社会と家族について |
| 3 | 2/8(水) | 地区民生委員・児童委員協議会 | 認知症と高齢者の尊厳について |
| 4 | 2/25(土) | 公運協・地区スポレク・子育て連 | いじめの心について |